

松蔭 校長室だより

2023年 4月 8日 発行

—校長から保護者の皆様へのメッセージです— 松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井直光

学校の最新ニュースはこちら <https://shoin-jhs.ac.jp/shoin-news/>

タリタクム 少女よ 起きて歩め タリタクム 少女よ 自分の足で立て（聖歌529番より）

「大谷翔平選手とマスクのこと」—始業式のメッセージ—

3年にわたって講堂の半数の座席に「この席は座れません」の掲示テープがありました。すべて撤去しました。アフターコロナに向け行動開始の4月です。清新な空気が漂うなかで始業式を行いました。私から生徒へのメッセージの内容を紹介します。

昨日、入学式を行い、中学1年生と高校1年生に新たに118名の松蔭生を迎えました。この講堂と一緒に座っています。心からの歓迎と、これから共に頑張ろうという気持ちを込めて、皆で拍手を送りましょう。

今日の私のメッセージのタイトルは「マスクと大谷翔平選手」です。先月のWBCでは侍ジャパンが優勝し、大谷選手の活躍が良く取り上げられていました。もともとメジャーリーグでは、ピッチャーとバッターの二刀流の大活躍が報じられていましたし、グラウンドに落ちているゴミを拾ったり、スタッフに親切に接したりするなど、彼の礼儀正しさやマナーは評判でした。試合後のインタビューでも周囲に対する思いやりや配慮を欠かしません。また、ファンの求めに応じて気さくにサインをする姿がしばしばテレビで放映されていました。相手チーム選手とも、また審判とも和やかに言葉を交わす様子は、スポーツ選手の模範のようでした。その大谷選手が登板するWBC決勝。9回裏2アウト。マイク・トラウト選手を空振り三振に仕留め、優勝を決めた瞬間の大谷選手の行動に、私は率直なところ非常に驚きました。両手を大きく広げて雄叫びをあげ、グラブをベンチの方向に投げ捨てました。さらにキャップも遠くへほうり投げました。いつも冷静で紳士的な立ち居振る舞いをする彼が、そのように感情をあらわしたことが意外でした。

“TPO”という言葉を知っていますか？ 和製英語で日本ではしか通用しません。T: Time (時間)、P: Place (場所)、O: Occasion (目的・場所・機会)の頭文字です。もともとは、“TPO”をわきまえた服装として、場所やどのような集まりかによって、適切な身だしなみをするを意味しましたが、今では、例えば「スマートフォンを使う“TPO”」などと言います。大谷選手は、野球をプレーしている時、マスコミから取材を受ける時、ファンの前にいる時など、まさに“TPO”をしっかりとふまえ、その場に適切な立ち居振る舞いや発言ができる選手ではないでしょうか。

大谷選手の日本球界時代のエピソードも紹介しましょう。彼は高校卒業後、日本ハムファイターズに入団しました。入団後間もなくのことです。チームの先輩から食事に行こうと誘われた時、新人であったにもかかわらず、「今日はやることがあるので。すいません、先輩。」と言って断ったそうです。「やること」というのは、毎日欠かさずに行っていた練習だったそうです。テレビ局から取材を受けても、練習時間を絶対に減らさず、その時間の分を後できっちりこなしていたそうです。高校卒業直後の社会人1年目、まだ皆さんと同じ十代でしたが、自分がやると決めたら、絶対に崩さない姿勢を持っていました。彼はチームの一員であると同時に、「自立」した一選手でした。

「自立」という単語は、自ら立つ、自分だけで立っている、という意味の漢字を使いますから、他に従属せず、自分の力で生きていることです。しかし、誰にもまったく頼らない毎日を過ごすようなものではないと私は思います。ただ一人、無人島で行きぬく力を持つことでもありません。「自立」とは、周囲の人たちと共に生きながらも、独り立ちしていることです。大谷選手の日本球界時代のエピソードは、「自立」した彼の生き方を示しています。

中学や高校時代は、「自立」した大人になるためのトレーニング期間だと言われています。周囲の人に頼ることなく、「TP0」をふまえて物事を行えるようになる訓練期間です。毎朝、「遅刻するから、早く起きなさい」などと親に叱られてばかりいるのではなく、自分で目覚まし時計をセットして自分で起きることが「自立」です。自分の進路について、自分の考え方と親の考え方が全く異なっている場合でも、私の事を理解してくれないとすねたり、投げやりになって反抗したりしては幼稚です。適切な言葉遣いで粘り強く自分の考えを伝えることです。「今、何をやるべきか」を自分で判断し、実行することが大切だと思います。

本日の話のテーマは「マスクと大谷選手」です。なぜマスクかということ、新学期から校内でもマスクについてのルールを変更することと関係があります。アフターコロナの時代が始まり、マスクにも、「TP0」と「自立」が必要である、というのが私の考えです。あなたがマスクをするかどうかは、あなた自身が「TP0」を踏まえてやることだと私は思います。友達と合わせてやる。皆がしているから私も。グループでそろえて、というのはおかしいのです。自分が必要だと思えば、体調が良くないな、と思えばマスクをする。逆に、不要だと思えばマスクを外してもよいのです。外そうと自分が判断すれば、外すのです。また、自分がマスクをしても、マスクを付けない友達の判断を尊重する、あるいは、自分はマスク無しでも、マスクをする友人の気持ちを尊重することも大切だと思います。

今日からの学校生活で、「マスクをする」「マスクを外す」と、「TP0」をふまえてあなた自身が判断することは、「自立」の第一歩といえるのではないのでしょうか。自分と違う判断をする人の気持ちもリスペクトしましょう。充実した1学期、「自立」に向かう1学期となるよう祈ります。
(2023年4月8日 | 1学期始業式 校長講話より)

春休み点描



<文化祭準備に余念無し—書道部—> <桜の樹の下で練習—ソフトテニス部—> <入学前補習—高校入学生—>

今年度の役職者の紹介および学校運営方針

2023年度の役職者を紹介します。高校1年は新たにLS/AA/GLの3コース制でスタートです。また、学校の運営方針について、下記の4項目を定め、学級、学校づくりの目標としました。年度初めの教職員会議で共有しています。

<2023年度 松蔭中学校 松蔭高等学校 役職者(教科) *下線部は今年度より就任>

校長: 浅井宣光 (社会) 高校校長補佐 (高大連携担当): 飯島敏郎
 中学副校長: 澤田知之 (社会) 高校副校長: 芳田克己 (国語)
 (学年・コース主任)
 中1 DS 主任: 丹羽尚 (理科) 中2 DS 主任: 川中啓嗣 (数学) 中3 DS 主任: 若木浩幸 (社会)
 中学 GS・高校1 GL 主任: 篠原弘樹 (英語) 高1 LS 主任: 花岡隆人 (理科)
 高1 AA 主任・担任: 蕨野光 (保健) 高2 学年主任: 長尾隆一 (英語) 高3 学年主任: 岳藤瑞枝 (国語)
 (校務部長)
 チャプレン: 坪井智 (聖書) 宗教主事: 大園典子 (国語) 教務部長: 大槻泰史 (理科)
 生徒部長: 上原美由紀 (国語) 総務部長: 吉川祐子 (数学) 進路指導部長: 中川雅博 (数学)
 入試広報室長: 小林裕典 (数学)
 (事務室) 事務長: 内海良介 事務長補佐: 平田健二 事務次長: 岡田知子

＜松蔭中学校 松蔭高等学校 2023 年度学校運営方針＞

- (1) “Open Heart, Open Mind”の精神に立ち、多様性を認め合う学級、学校。
- (2) 自学自習の習慣づくりと学力向上をはかる取り組みがある学級、学校。
- (3) 「いじめ」行為を許さない学級、学校。
- (4) 人間関係構築力、調整力を育てる学級、学校。

*新年度より着任された教職員（教科・所属）です。よろしくお願いします。

アンダーウッド ショーン先生（英語科・中3DS）	岸田拓也（きしたたくや）先生（国語科・高1LS）
ホリガン ベサニー講師（英語科・中1DS）	堀田晃雅（ほりたこうが）先生（保健体育科・中2DS）
厚田亜紀（あつたあき）先生（理科・非常勤）	春日和代（かすがかずよ）先生（英語科・非常勤）
長田和彦（ながたかずひこ）先生（数学・非常勤）	油野有衣子（ゆのゆいこ）先生（理科・非常勤）
福永直子（ふくながなおこ）職員（図書館司書）	谷川須珠子（たにかわすずこ）職員（保健室）